

東京大学医学部附属病院に入院された方

およびそのご家族の方へ

この研究は、過去に東大病院に入院された患者さんの診療に関する記録から入院中の要約記録を作成する AI モデルの開発を目指す研究です。この AI が実現することで、医師を始めとする医療者の文書作成に関する時間を削減し、結果としてより質の高い医療を患者さんに提供することが可能になることが期待されます。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、ご自身の診療記録を研究目的に利用されることを希望されない場合は本文書の掲示後 3 カ月以内に末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。それ以降にお問い合わせ頂いた場合は、ご希望に添えない可能性がございます。

【研究課題】

大規模言語モデル(LLM)を活用した診療情報の要約作成に向けた研究(審査番号 2023340N1)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

主任研究機関 医学部附属病院 企画情報運営部／東京大学 大学院医学系研究科・医療 AI・デジタルツイン開発学講座

研究代表者 河添 悦昌・特任准教授

担当業務 データ取得・データ解析

【共同研究機関】

研究機関 ソフトバンク株式会社

研究代表者 田中 邦明

担当業務 自然言語処理技術の開発

研究機関 SB Intuitions 株式会社

研究責任者 折原 大樹

担当業務 大規模言語モデルの開発

【業務委託先】

一般財団法人匿名加工医療情報公正利用促進機構

役割 診療テキストの匿名加工

この研究に利用する情報は共同研究機関および業務委託先の範囲のみで利用されます。

【研究期間】

承認日～2029年3月31日

記載の研究期間終了後も継続する場合は、研究期間延長の申請を行う予定です。

【対象となる方】

2004年1月1日から2021年12月31日の間に、東京大学医学部附属病院に入院した方で、入院時に満16歳以上100歳未満である方のうち一部の方が対象です。

【研究目的・意義】

既存の電子カルテデータを解析することで、入院中の診療内容をまとめた文書である退院時サマ리를自動で作成する方法の実現を目指します。退院時サマ리는医師が作成する文書ですが、作成にかかる時間を短くすることで医師の負担が軽くなり、診療の質の向上につながることを期待されます。

【研究の方法】

研究対象となる方（東大病院の患者さん）のこれまでの診療に関して、診療録（カルテ）に記録されている情報（1. 基本情報（年齢、性別）、2. 診療テキスト（経過記録、看護記録、退院時サマリ）を匿名化したもの、3. 検体検査結果、4. 処方・注射オーダ情報）を取得して行う研究です。特に研究対象者の皆さんに新たにご負担いただくことはありません。

提供いただいた情報は、匿名加工を行ったうえで、共同研究機関であるソフトバンク株式会社、SB Intuitions 株式会社と共有し、解析を行います。研究対象者の皆さんのお名前等の個人情報、ソフトバンク株式会社、SB Intuitions 株式会社に伝わることはありません。

なお、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

【個人情報の保護】

この研究に関わって取得される情報は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

取得した情報は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削る匿名加工をして、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにします。どなたのものか分からないように加工した上で、パスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。ただし、本文書の掲示後 3 カ月以内であれば、当院においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、あなた（あるいはご家族）の診療情報が含まれている場合にはこれを削除することができますのでお問い合わせください。それ以降にお問い合わせ頂いた場合は、あなたの個人情報と研究用の符号を結びつける対照表を廃棄しますので、ご希望に添えない可能性がございます。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

取得した情報は、ソフトバンク株式会社と SB Intuitions 株式会社に送られ解析・保存されますが、送付前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り匿名加工を行い、どなたのものか分からないようにします。どなたのものか分からないように加工した上で、ソフトバンク株式会社と SB Intuitions 株式会社のパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌、本研究の研究機関のホームページ上で公表します。

取得した情報は厳重な管理のもと、研究終了後 5 年間保存されます。保管期間終了後には、

発表した論文の真正性を保てる範囲で、情報を消去することで廃棄します。

尚、提供いただいた情報の管理の責任者は下記の通りです。

情報の管理責任者

所属：東京大学 医学部附属病院企画情報運営部/大学院医学系研究科・医療 AI・デジタル
ツイン開発学講座

氏名：河添 悦昌

本研究の結果として知的財産権等が生じる可能性があります、その権利は国、研究機関、民間企業を含む共同研究機関及び研究従事者等に属し、研究対象者はこの特許権等を持ちません。また、その知的財産権等に基づき経済的利益が生じる可能性があります、これについての権利も持ちません。

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、ソフトバンク株式会社、SB Intuitions 株式会社から支出されています。

本研究の研究代表者である河添 悦昌は企業（株式会社イーエムシステムズ、株式会社EPNextS、株式会社エム・アール・ピー、シップヘルスケアホールディングス株式会社、ソフトバンク株式会社、本電気株式会社）よりの出資を受ける寄附講座に所属していますが、東京大学医学部利益相反アドバイザー機関に報告し、利益相反マネジメントを適正に行っています。研究の実施や報告の際に、出資企業に都合のよい成績となるよう意図的に導いたりすることはありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2024年2月16日

【連絡・お問い合わせ先】

研究代表者：河添 悦昌

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院医学系研究科・医療 AI・デジタルツイン開発学講座

電話：03-5800-9077

e-mail：aih-office@m.u-tokyo.ac.jp